

サッカーの部 実施要項

1. 主 催 平塚市教育委員会 平塚市中学校体育連盟
2. 主 管 平塚市中学校体育連盟サッカー専門部
3. 後 援 平塚市サッカー協会
4. 期日・会場 平成30年6月30日（土）：江陽中学校・大野中学校
〔予備日〕 7月 1日（日）：江陽中学校・大野中学校
7月14日（土）：江陽中学校・馬入ふれあい公園（人工芝）
7月15日（日）：馬入ふれあい公園（人工芝・天然芝）
〔予備日〕 7月15日（日）：江陽中学校
〔予備日〕 7月16日（月）：大野中学校
5. 競技役員 平塚市中学校サッカー部顧問
〔競技委員長〕 徳田哲哉（神明） 〔副競技委員長〕 石井孝男（神明）
〔審判部長〕 加賀谷光（中原）
〔会場責任者〕 江陽中会場：横山大輔（江陽）、大野中会場：松田浩希（大野）
馬入ふれあい公園：石井孝男（旭陵）
〔運営責任者〕 江陽中会場：水野航（浜岳）、大野中会場：石井孝男（旭陵）
馬入ふれあい公園：徳田哲哉（神明）

〔救 護 員〕 江陽中会場：吉田起郎（金目）
大野中会場：徳田哲哉（神明）
6. 競技方法 2種のトーナメント戦（A、B）により優勝チームから8位チームまでを決定する。
まず、全15チームによるトーナメント戦Aを行い、優勝チームから4位チームまでを決定する。次に、ベスト4に進出できなかった11チームにより、トーナメント戦Bを行い、5位チームから8位チームまでを決定する。尚、上位8チームは7月21日（土）から行われる中ブロック大会の出場権を得るものとする。
7. 競技規則
 - ・2017-2018日本サッカー協会の競技規則に従う。
 - ・ベンチ入り人数は、メンバー表に記載された選手20名以内、監督・コーチ・引率教員・登録された地域指導者4名以内の最大24名とする。
 - ・試合開始15分前までに、本部に9人までの交代要員を含むメンバー票を2部提出する。
（メンバー表には先発選手に○を付ける）
 - ・メンバーチェックは試合開始5分前に本部前で行う。

- ・ベンチ入りしている9名の選手から交代用紙を用い、「自由な交代」を行うことができる（再交代も認める）。但し、交代回数は上限9回以内とする。
- ・ピッチ内アップは試合開始15分前～メンバーチェックまで。ハーフタイム中のピッチ内アップは行わない。
- ・反則退場者は次の試合に出場できないものとする。なお警告は累積する。
すなわち、大会を通して警告を2度受けた場合は、次の試合には出場できない。市総体最終戦で反則退場の処分を受けた者は、中ブロック大会1回戦には出場できない。
- ・著しく不正な行為があった場合は、規律委員会(正・副競技委員長、審判部長、運営委員)にて処罰を検討し、該当選手、該当チーム及び該当校にその旨通達する。
- ・試合球(手縫い・5号球・JFA検定球)は、各チームの持ちよりとする。
- ・飲水タイム、Cooling Breakはベンチ前またはベンチに戻り休む、氷やアイスパック等で身体を冷やす、水だけでなくスポーツドリンク等を飲むようにし、飲水タイムは主審の合図から1分後、Cooling Breakは4分後に試合が再開できるようにする。
- ・試合時間は50分とし、5分間のインターバルをとる。延長戦は行わない。それでも勝敗が決しない時はPK戦を行い、次の試合への進出チームおよび順位を決定する。
ただし、準決勝、決勝、第3シード決の試合時間は60分とし、5分間のインターバルをとる。勝敗が決しない場合は10分間の延長戦を行う。それでも勝敗が決しない時はPK戦を行い、次の試合への進出チームおよび順位を決定する。決勝で延長引き分けの場合両校優勝とする。
- ※前後半1回ずつ、12～15分が経過した頃に1分間の飲水タイム、もしくは4分間のCooling Break(3分間の休憩時間を確保)を本部及び審判の判断で、適宜とる。

〈飲水タイム(乾球温度25℃以上)、Cooling Break(乾球温度31℃以上)の留意点〉

- ・原則として試合の流れの中で両チームに有利・不利が生じないようにアウトオブプレーの時に、主審が判断して設定する。
- ・Cooling Breakの際には戦術的な指示も許容する(飲水タイムの際には認めない)。選手交代は認めない。
- ・チームが、カラダを冷やすための器具を持ち込む際は、事前に大会運営責任者の了解を得る。
- ・審判員は飲水タイム、Cooling Breakの時間を遵守するため、試合再開時には選手に速やかにポジションに戻るよう促す。出場選手の確認、用具チェックは行わない。
- ・サブメンバーは出場メンバーとの識別のため必ずビブスを着用する。
- ・飲水タイム、Cooling Breakに要した時間は「その理由」によって費やされた時間として前後半それぞれの時間に追加される。
- ・飲水タイム、Cooling Breakを設定する場合は試合前またはハーフタイム時のロッカーアウトまでに両チームに伝達する。また気流や湿度に応じて、前半と後半の対応が異なる場合がある。

試合開始前の確認事項

- ・マッチコーディネーションミーティングは省略し、ユニフォームの決定は当該の代表者と主審(不在時は運営責任者)で決定する。
- ・主審、副審2名、第4の審判の4名で試合前に打ち合わせを行う。尚、第4の審判も審判服を着用する。

8. 表彰 1～3位のチームを表彰する。

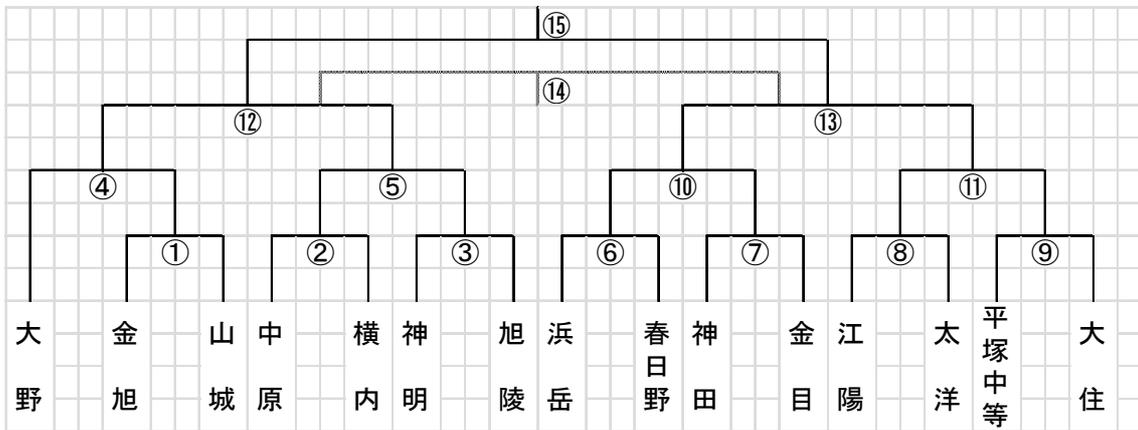
9. 注意事項 ・参加選手は、各中学校で認められた服装、頭髪で参加する。

(眉を剃っている、パーマ・染色・脱色そりこみ・リゼント・オルバックなどの髪型では試合参加を認められない場合がある。)

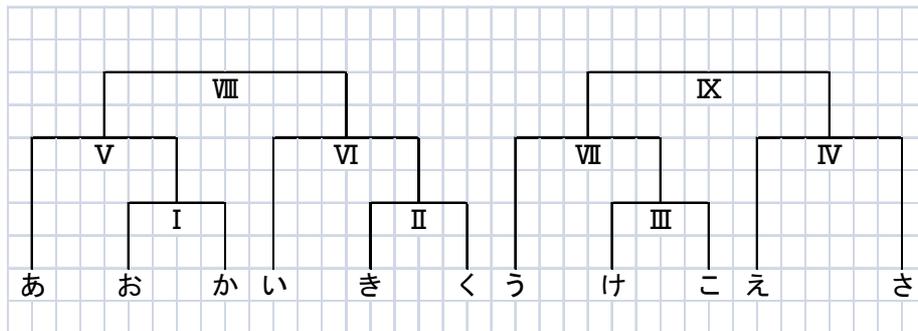
- ・缶、瓶等のジュース等を会場に持ち込まない。
- ・応援席と各校のベンチについては会場責任者の指示に従う。

10. 組合せ

(1) トーナメントA (6月30日～)



(2) トーナメントB (順位決定トーナメント)



※トーナメントBの組み合わせは、6月30日大会後の打合せで「お、か、き、く、け、こ、さ」は①～③、⑥～⑨の敗者により抽選で。「あ、い、う、え」は④、⑤、⑩、⑪の敗者により抽選で決定する。

6月30日(土) 大野 中学校

MN	開始時刻	試合時間	対戦カード
①	9:00	50	金旭 対 山城
②	10:20	50	中原 対 横内
③	11:40	50	神明 対 旭陵
④	13:00	50	大野 対 ① 勝
⑤	14:20	50	② 勝 対 ③ 勝

6月30日(土) 江陽 中学校

MN	開始時刻	試合時間	対戦カード
⑥	9:00	50	浜岳 対 春日野
⑦	10:20	50	神田 対 金目
⑧	11:40	50	江陽 対 太洋
⑨	13:00	50	平塚中等 対 大住
⑩	14:20	50	⑥ 勝 対 ⑦ 勝
⑪	15:40	50	⑧ 勝 対 ⑨ 勝

※すべてのチーム顧問(各1名)は、初日の夕方 江陽中学校にて打合せ

7月14日(土) 江陽 中学校

7月14日(土) 馬入人工芝

MN	開始時刻	試合時間	対戦カード
I	9:15	50	()対()
II	10:35	50	()対()
V	13:35	50	()対()
VI	14:55	50	()対()

MN	開始時刻	試合時間	対戦カード
III	9:15	50	()対()
⑫	10:35	60	()対()
⑬	12:05	60	()対()
VII	13:35	50	()対()
IV	14:55	50	()対()

江陽がBEST 4 進出の場合、江陽は馬入会場で試合を行う。

7月15日(日)馬入人工芝

馬入天然芝

MN	開始時刻	試合時間	対戦カード		MN	開始時刻	試合時間	対戦カード
⑭	9:05	60	⑫負 対 ⑬負		IX	10:35	50	VII勝 対 IV勝
VIII	10:35	50	V勝 対 VI勝					
⑮	11:55	60	⑫勝 対 ⑬勝					
5決	13:25	50	VIII勝 対 IX勝					
7決	14:45	50	VIII負 対 IX負					

11. 開・閉会式 次第

(1) 開会式 < 6月30日 8:35より >

江陽中学校 大野中学校

司会進行 (宮路 先生) (徳田 先生)

(1) 開式の言葉 司会の先生

(2) 優勝杯の返還 (金旭中生徒)

(3) 担当評議員の先生挨拶 (守屋 校長) (湊 校長)

(4) 会場使用上の注意 (横山 先生) (松田 先生)

(5) 競技上の注意 (渡邊 先生) (加賀谷 先生)

(6) 選手宣誓 (江陽中生徒) (大野中生徒)

(7) 閉式の言葉 司会の先生

第1試合のメンバーチェック・キックオフの時間等、予定も通告

※ 開会式には第1試合と第2試合に出場する選手は必ず出席してください。

※ 競技役員の先生(サッカー部顧問の先生)は開会式に参加して、会場使用上の注意や競技上の注意を、各校の選手に伝えるようにしてください。

(2) 閉会式 < 15日(決勝終了後) >

馬入ふれあい公園

司会進行 (石井副専門部長)

(1) 開式の言葉 司会の先生

(2) 成績発表 (加賀谷審判部長)

(3) 表彰 (林 校長)

(4) 担当評議委員の先生挨拶 (林 校長)

(5) 閉会の言葉 (徳田専門部長)

※閉会式には決勝戦、3位決定戦に出場した選手は必ず参加をしてください。